

対象機器：電気機器、電子機器のすべて(電気・電子機器の外郭の保護等級の分類)

■背景及び課題

- ・すべての電気機器・電子機器に影響する規格※を担当。
- ・手が触れる・水が触れるなど部分など機器外郭構造について、保護等級と称し、規定している。
- ・高圧高温のジェット水流に対する外郭容器の新規規定 (IPx9) 検討開始。パテントを含むとの指摘あり。

※IEC 60529: Degrees of protection provided by enclosures (IP Code)

■活動方針

各国において、試験設備の導入が容易で、さらに、同じ試験が実施できる規定に導く。

■成果

新たな規定の試験器に対し、パテントの有無の確認を国際会議で依頼。パテントが含まれていないことを、国際レベルで確認させた。(規格発行となり、TC70は休眠となった。)

■今後の予定

2013年に規格が発行され、TC70の活動は休眠となり、2017年6月1日までは”Standby”の位置付けとなっている。再開次第、国内活動も再開させる。



X3, X4(振動管試験設備)

<http://www.nito.co.jp/kenkyu/boujin.html> (日東工業殿Webより)